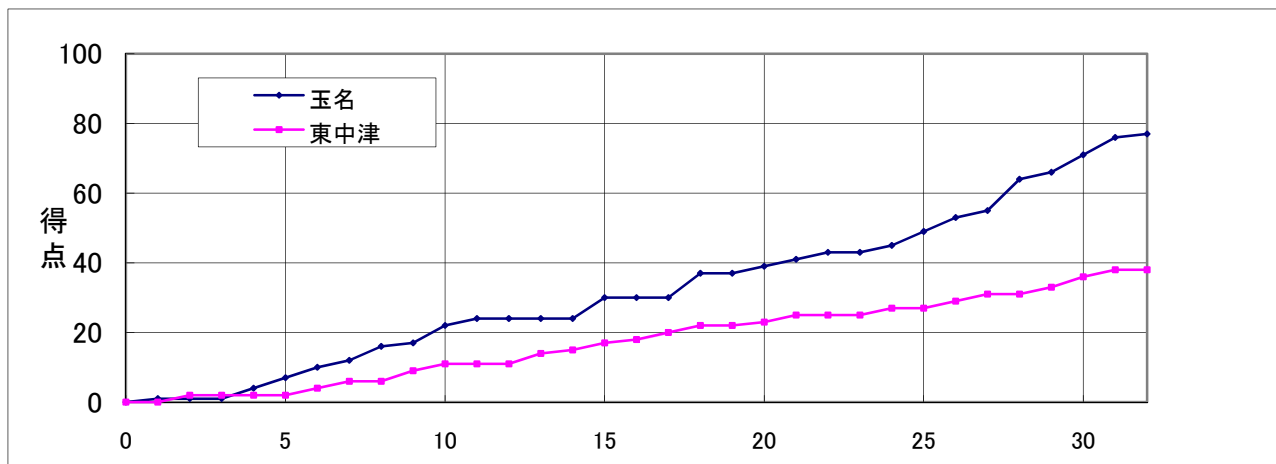


大会名	平成22年度 九州中学校体育大会 第40回九州中学校バスケットボール競技大会	C2	11:20	女子1回戦																
	期日	2010年(平成22年)8月6日(金)	玉名 77 (熊本1位) ○	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>-</td><td>6</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>9</td></tr> <tr><td>32</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	16	-	6	14	-	12	15	-	9	32	-	11	-	-	-	38 東中津 ● (大分2位)
					16	-	6													
14	-	12																		
15	-	9																		
32	-	11																		
-	-	-																		
会場	大分市コンパルホール																			

主審 水間 周作 副審 中村 洋介



タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
06:09 13:13	21:28 30:41	-	-

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 馬場 奈央子 (C)	16	4	0	4	3
5	西川 すみれ	0	0	0	0	1
6	前田 雪葉	4	1	0	1	0
7	* 上田 祐季	10	0	4	2	0
8	* 中尾 小春	11	0	3	5	3
9	藤木 友香	3	0	1	1	1
10	* 川本 雅	10	0	4	2	4
11	大森 彩未	0	0	0	0	1
12	* 森川 美波	17	5	1	0	1
13	山口 萌夏水	-	-	-	-	-
14	浦嶋 映里	6	0	3	0	4
15	吉川 杏奈	-	-	-	-	-
16	太田 結日	-	-	-	-	-
17	小山 里紗子	-	-	-	-	-
18	上原 千晶	-	-	-	-	-
コーチ	杉本 三郎	/	/	/	/	/
合計		77	10	16	15	18

タイム・アウト(経過時間)

1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
09:58 11:14	24:49 27:45	29:20	-

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 前田 夢乃 (C)	6	0	3	0	0
5	坂井 真実	0	0	0	0	0
6	* 友松 葵	2	0	1	0	4
7	* 宮本 悠理菜	4	0	1	2	5
8	粉 千尋	0	0	0	0	0
9	* 宮村 佳奈	9	1	2	2	2
10	* 中松 葵	17	0	6	5	5
11	杉 萌々楓	-	-	-	-	-
12	永岡 杏香	-	-	-	-	-
13	田辺 彩希子	-	-	-	-	-
14	郡司掛 紋嘉	-	-	-	-	-
15	吉武 美香	-	-	-	-	-
16	辛島 玲那	0	0	0	0	0
17	光崎 安祐美	-	-	-	-	-
18						
コーチ	貝ヶ石 知昭	/	/	/	/	/
合計		38	1	13	9	16

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

1Q、東中津は1-3-1のゾーン。玉名は、オールコートマンツーマンでスタートする。ゾーンの東中津に対し#10川本のポストアップを中心にオフェンスを組み立てながら、#4馬場、#12森川の3Pとリバウンドシュートで加点。対する東中津は#4前田、#10中松を中心に果敢にゴールをねらうが、玉名の厳しいディフェンスを破れず思うように得点できない。16-6で玉名のリードで終わる。

2Q、玉名は東中津のゾーンに対し速いパス回しとドライブ、#12森川の3Pで点差を広げる。思うように得点できない東中津は、残り5分を切ったところで2回目のタイムアウトをとる。次第にディフェンスリバウンドからの速い展開で攻撃のリズムをつくり、#4前田、#9宮村のドライブ、#10中松のインサイドプレイで相手のファウルを誘いフリースローで加点するが、1Qの点差を縮められず30-18玉名のリードで前半を終了する。

3Q、東中津#10中松のブロックショット、#4前田のミドルショットやドライブで攻守のリズムをつかむ。しかし、玉名は東中津のゾーンプレスを巧みにかわし、#7上田、#8中尾、#10川本が確実に得点を重ねていく。玉名の厳しいディフェンスが東中津のミスを誘い、反撃を許さず45-27の18点差で3Qを終了する。

4Q、素早くシュートにつなげ追いつきたい東中津であったが、玉名のディフェンスを容易に破れず、逆に玉名の得点を許す苦しい展開となる。東中津#6友松、#7宮本が玉名の攻撃を止めようと必死に頑張るが、合計10本の3Pを沈めた玉名が終始攻撃の手を緩めず、東中津の追撃をかわし77-38で試合終了する。最後まであきらめずにプレイした東中津の健闘を讃えたい。

記者 岸原、日名子 (所属) 大分県バスケットボール協会